

叙勲・褒章

令和2年春の叙勲・春の褒章、令和2年度高齢者叙勲の発表があり、本市から4名の方が受章の栄誉を受けられました。

瑞宝小綬章

[春の叙勲]



(法務行政事務功勞)
岩井明廣さん 70歳(ハ)

昭和43年に千葉地方法務局に入局され、水戸、東京、大分、宇都宮などの法務局や地方法務局で課長などの要職を歴任され、平成21年に佐賀地方法務局長で退任されるまでの41年にわたり、法務行政に多大な功績を残されました。現在は、旭市の人権擁護委員として地域社会に貢献されています。

瑞宝単光章

[春の叙勲]



(社会福祉功勞)
林 和江さん 69歳(神宮寺)

昭和55年から養護老人ホーム「東総園」へ勤務され、高齢者が安心して暮らせるよう努めるほか、職員教育にも力を入れ、組織運営の構築に取り組みました。介護福祉士の資格を取得するなど自己研さんも欠かさず、介護技術の向上やサービスの改善などを行い、現在も引き続き高齢者支援に尽力されています。

黄綬褒章

[春の褒章]



(業務精勵)
林 武男さん 69歳(二)

千葉地方法務局勤務を経て、昭和50年から44年にわたり司法書士業務に従事され、不動産・商取引の安全確保に尽力されています。平成5年に千葉司法書士会理事に就任、常任理事担当部長として「第1回消費者教育高校生講座」に取り組みられたのち、副会長などを歴任されました。現在は同会相談役として活躍されています。

瑞宝双光章

[高齢者叙勲]



(教育功勞)
菅生健治さん 88歳(塙)

昭和28年に三川小に教諭として着任され、矢指小の校長として退職されるまでの40年にわたり、児童教育と教職員の育成に尽力されました。中央小に着任された際は、教育機器を利用した学習指導の最適化を目指し、視聴覚教育の研究の推進に努められ、同校の視聴覚教育文部大臣賞の授賞に大きく貢献されました。

50年前(昭和45年9月～46年8月) はこんな年でした

主な出来事

- 首都圏最後の蒸気機関車D51さよなら運転…昭和45年10月
- 東京渋谷でウーマンリブの第1回大会が開催…昭和45年11月
- 「仮面ライダー」の放送が開始…昭和46年4月
- 沖縄返還協定を調印…昭和46年6月
- マクドナルド第1号店が開店…昭和46年7月

主な流行歌

- わたしの城下町(小柳ルミ子)
- また逢う日まで(尾崎紀世彦)
- 傷だらけの人生(鶴田浩二)
- ナオミの夢(ヘドバとダビデ)
- よこはま・たそがれ(五木ひろし)

日時／10月27日(火) 午前10時30分
場所／ヒューマンプラザ黄鶴
対象／市内在住で、昭和45年9月1日から46年8月31日までの期間に結婚(事実婚を含む)した夫婦

申し込み・問い合わせ先
旭市社会福祉協議会
旭市社会福祉課社会班
☎ 57・5577
☎ 62・5317

申込期限／8月31日(月)

結婚50周年を迎えた夫婦を招き、合同金婚式を行います。
永きにわたり、共に助け合いながら
明るく健全な家庭を築くとともに、
地域の発展に貢献された金婚夫婦の皆さんを祝福します。

「旭市合同金婚式」 参加者募集

結婚50周年おめでとうございます